

令和元年（2019）度金沢工業会理事会・評議員会を金沢大学にて開催

令和元年5月11日（土）に、金沢大学自然科学系図書館棟大会議室にて金沢工業会理事会・評議員会が開催されました。理事会は会長、理事、監事並びに支部長等の総勢38名の出席のもと13時～14時45分まで開催され、引き続き評議員会が評議員を含めた計85名の出席のもと15時～16時45分まで開催されました。

会議は加納重義会長（工化昭50）の挨拶ならびに理事長の千木昌人理事長（工化昭53）の挨拶で始まり、会則により選任された令和元年・2年度の理事（40名）・評議員（95名）の就任が承認されました。また、平成30年度の事業と会計決算の報告について多田幸生庶務理事（機械昭58）、五十嵐心一会計理事（土木昭57）から説明があり、審議の結果、承認されました。同時に平成30年度の監査報告が深見哲男監事（電気昭53）からあり、了承されました。続いて、令和元年度の事業計画と予算案について、多田幸生庶務理事（機械昭58）、五十嵐心一会計理事（土木昭57）から説明があり、審議の結果、承認されました（写真1, 2）。

主な議事要項をまとめると、

①平成30年度事業は計画通り実施された。

②平成30年度会計報告では、会費収入が当初予算よりも約7.4%減少した影響等により、単年度収支では約44万円の赤字決算となった。

③令和元年度予算案は例年通りの事業を実施しながら、かつ、節減可能な支出をできるだけ抑えた予算案になっている。特に、各支部の通信費補助費については、郵便料金の値上げや電子メール・FAX等の通信手段の多様化を勧告し、25%削減する案が承認され、実施することになった。また、元号変更に対応するためのシステムの更新費が計上されました。

④令和元年度事業計画は、これまでの事業を継続するとともに、卒業生との連絡の手段として電子メールやFAXの活用を一層促進することとし、そのための環境整備と段階的な実施を進めることになった。また、卒業・修了祝賀行事の見直しを進めていることが報告された。参加者からは、Facebookによる情報発信が効果的であるので検討してほしいとの意見が出されました。東京支部と中国支部ではFacebookを開設しているとの紹介がありました。また、会費納入率の対策として、コンビニエンスストアからの振込方法の導入の検討依頼、月額250円に相当するだけの情報発信が大切であるとの意見、就職1年目の卒業生に特典を付与する制度などの検討などの意見が出されました。これらの事項については執行部で今後検討していくことしました。また、昨年度から卒業学生のメールアドレスの収集を行っているが、毎年10月頃にメールアドレスの確認と勤務地の確定に伴う住所確認を行うとの提案があり、今年度から実施することになりました。

⑤今年度度の名簿発行については、個人情報保護法により厳格な名簿の管理が求められていること、会員名簿を利用した会員による個人攻撃（電話や自宅訪問など）の事例が発生したこと、前回の名簿発行事業は約34万円の赤字で4年間の販売実績が280冊にとどまっていること、「記載事項省略」を選択する卒業生が増え、名簿としての機能が低下していること、などの理由から名簿としての機能が低下していること、などの理由から令和元年度は名簿を発行しない方針が了承されました。あわせて、同窓会等で必要な場合には、必要範囲の名簿情報を事務局に「会員情報利用申請書」で申請していただく方法をとることが説明されました。

⑥学類改組に伴って、準会員（在学生）からの会費徴収の方法を定めた会則19条4の改定案が提案され、審議の結果、承認されました。

⑦金沢大学工学部（現理工学域）は2020年に創立100周年を迎えることから、100周年記念行事の内容について千木理事長から説明があり、（1）記念碑の建立（小立野工学部跡地）、（2）工学部100周年記念誌の刊行、（3）創立100周年記念式典・祝賀会の開催を予定し、それに伴

う募金活動を開始したことが報告されました。併せて会員各位への募金への協力依頼がなされました。また、100周年記念行事の内容について活発な情報・意見交換がなされました。

⑧最後に自由な意見交換に移り、会費納入率について平成10年の会費納入率が低く、平成14,18年度は高くなっているのもその理由を調査してはどうか、学生の表彰制度（金沢工業会賞）は良い試みであるなどの意見が出され、今後の活動に反映していくことになりました。

また、評議員会の途中に、工学系の6つの学生サークル活動への補助金贈呈式が行われ、贈呈後、代表者一人一人から各団体の活動状況の紹介がありました(写真3)。

理事・評議員会の後、場所を自然科学系図書館棟の生協食堂に移し、懇親会を開催しました。金沢大学理工学域の近況を交えた金沢工業会副会長の森本章治先生のご挨拶、多忙の中ご出席いただいた山崎光悦学長から大学の活動の活性化の現状と展望を交えたご挨拶がありました。その後、岩田佳雄前理事長による乾杯のご発声がありました。その後、しばし懇親を深め、会員同士の挨拶や情報交換が盛んに行われました。最後は石川支部長の竹隆一氏（土木昭 58）から異分野交流の重要性のお話があり、中締めとなりました（写真4、5）。

以上、簡単な報告になりますが、今後ともご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

庶務理事：多田 記

◎評議員会の席上で配付されました資料（令和元年度事業報告、会計報告、並びに令和年度の事業計画と予算案を含む）は[こちら](#)をご覧ください。ただし、金沢工業会誌（平成31年4月号、No.190）PDF版のパスワードが必要です（パスワードは会誌No.190に掲載してあります）。



写真1 評議員会の様子（加納会長の挨拶）



写真2 評議員会の様子



写真3 学生サークル活動への補助金贈呈式



写真4 懇親会の様子



写真5 懇親会の様子